

危機管理部会活動報告

危機管理部会の今年度の方針は、①各事業所への苦情や相談等について情報共有し、それを教訓にする、②各事業所の事故、ひやりハッと報告の情報共有と再発防止、③第三者委員へ「苦情」「事故」ひやりハッと」を報告して解決に努める、④事故等の状況と要因の分析、未然防止策の共有と再発防止、⑤各事業所の業務内容や事故の特徴を把握して、法人全体の事故件数を減らす、⑥担当者自身が危険予知意識を持ち、部会の情報を所属事業所で周知する、以上6つを定めていました。

活動としては、隔月定例で部会を開催し、方針を基本に様々な意見交換をしました。各事業所の事故、ひやりハッと報告については、多くの時間をかけて再発防止に繋がる話し合いをしました。また、事故につながらない為の意識や課題として、「利用者さんへの言葉遣い」「職員間の声の掛け合い（連携・思いやり）」「人権意識」を心がける必要があると考え、1年間活動を行ないました。

1年を振り返り、事故やひやりハットの件数はまだまだ減っていませんが、利用者支援のあり方や人権意識という点においては、各事業所で話をする機会も増えたので良い傾向にあると思います。今後は災害時の緊急対応等にも視野を広げた危機管理の取り組みが求められますので、それらの課題を含めて次年度に引き継ぎたいと思います。

(ワークセンターつるみの郷 平山)

編集後記

お花見シーズンがやってきましたね。鶴見緑地公園では2月の終わりから、早咲きの桜が咲き始めていました。たまに通勤で遠回りして眺めて帰りますが、次々と咲き始めていくのを見ているのは楽しいものです。もっとゆっくり眺めていたのですが、ヒノキ花粉飛散ピークのこの時期に、長時間外でお花見はちよつと・・・ということので、調べてみました。

メガネやマスクをし、お花見の前日から翌日ぐらいいまで花粉症の薬を飲んでおくと、症状をひどくしないそうです。また、抗ヒスタミン薬を飲んでいの方は、薬の副作用が強くなるのでお酒を控えたほうが良いそうです。

寒さや花粉を気にせずに屋内から桜を楽しめるお店やカフェも数多くありましたので、薬に頼らず、お花見もお酒も楽しみたい方は、こちらを検討するのもよさそうですね。

(浅野)

つばき



第90号 発行日：2024年4月1日
発行者：社会福祉法人 椿福祉会
発行責任者：松田明美

〒538-0031

大阪市鶴見区茨田大宮2丁目2番25号

TEL 06-6911-1002 FAX 06-6911-1006

WEB <http://tsubaki-fukushikai.com/>

新年度を迎えて



桜満開の4月1日より新年度を迎えることができました。前年度は利用者の方々やご家族の皆様への心温まるご協力とご支援を賜り、椿福祉会各施設も大過なく過ごすことができましたことを、改めて心より感謝申し上げます。社会的背景から社会福祉事業者は、物価高騰、介護職員の人材不足は避けて通ることのできない喫緊の課題といえます。介護職員は、2040年には約70万人が不足すると推計されており、今後も益々厳しい状況になると予測されていますが、当法人は支援の低下にならないように、手厚い職員体制を心がけてまいります。昨年の5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類に移行されましたが、私たちの期待とは裏腹にまたしても感染拡大の兆しが出てきました。それと同様に新年度に入りましても昨今の状況を勘案しますと、少なくとも楽観を許せる状況ではないように思われます。新規感染者数は減少していますが、私たちは感染に対する緊張感は持続しており、多くの施設が感染防止対策の徹底を図る事によって、利用者の方々やご家族の皆様にご不便をおかけしていることをご詫びいたします。私たち職員一同は、今後とも利用者の方々に毎日安心して暮らしていただくためにも、手洗い・マスクの着用で安全な施設運営を引き続き行ってまいりますので、ご理解の程よろしくごお願い申し上げます。今年度の目標は『親切で丁寧なサービスを提供する』とさせていただきます。今後も皆様が安心して過ごしていただくために、我々は一層の努力をしてまいります。皆様方には、これまでも増してのご支援とご理解を賜りますようお願いしてご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人椿福祉会

理事長 高部真実



☆ 節分行事 ☆

2024年2月5日（月）に節分行事をしました。午前は鬼のお面作りで目や口をクレヨンで描いたものに、支援員が紐をつけると、素敵なそれぞれの個性が溢れるお面が完成しました。事前に制作でつくった節分行事の絵を背景にして、みなさんともいい笑顔で写真を撮りました。午後は鬼退治的当てゲームをしました。新聞紙で丸めたボールを豆代わりにして鬼の大きな口の中にボールを入れるゲームです。皆さん「鬼は外ー」「福は内ー」と言いながら穴の中にボールを入れていました。

ゲームを楽しんだ後は、ジュースと柿の種のお菓子を食べて、皆さん「美味しい」と話していました。お菓子を食べて節分の話動画を鑑賞しました。最後に節分行事の感想を聞くと、「楽しかった」「お面できた」と嬉しそうに話していました。またほとんどの利用者が完成したお面を家族や同じ施設の利用者に見てもらおうと話をしていました。2024年になって初の行事でしたが、皆さん節分行事をより楽しめたかと思います。

(つるみ更生指導所 後藤)



休日の楽しみ方

グループホームの休日は、ヘルパーさんと外出する方、ホームでゆっくりと過ごす方、一人や友達と外出する方等、様々な過ごし方があります。

ヘルパーさんとの外出は、月2回～3回あり、皆さんとても楽しみにしています。「映画に行きたい」「動物園がいい」「焼肉食べに行く」等、話題が尽きません。

ホームで過ごされている方たちは、職員と一緒にスーパーやコンビニにお昼ご飯を買いに行きます。何にしようかな？と迷いながら、昼食、ジュース、おやつ等を購入します。平日の昼は日中事業所で給食を食べている方が多いです。休日の昼は好きなものを選んで食べることができるので、これも楽しみの一つになっています。

休日の夜は、みんなでその日のできごとを話すのも楽しいようです。

皆さんそれぞれの過ごし方がありますが、グループホームでの生活が充実できるように支援していきたいと思っています。

(グループホームつばき 門矢)

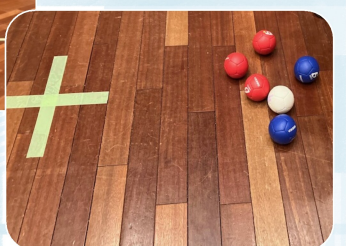


ぼっちゃ大会に参加しました

3月14日（木）区民センター大ホールで開催された「ボッチャ交流試合&体験会」に利用者3名、職員1名で参加しました。今回参加できたのは、大阪市鶴見区社会福祉協議会の方より声をかけて頂き、試合は難しいかも知れないが体験会だけでもと考え参加に踏み切りました。当日はワークセンターの他に10団体が参加され、和気あいあいとした雰囲気の中で他の参加者の方

からも「一緒にやろう」と声をかけて頂き、体験から試合まで楽しく参加させて頂きました。3試合に参加する中で丁寧にルール説明して頂き、利用者さんたちもルールが分かって「惜しかった」「もうちょっと」と楽しんでいました。帰り道ではみなさん笑顔で「楽しかった」と話されていました。

(ワークセンターつるみの郷 小橋)



就労支援B型紹介

昨年度は、いつも取り組んでいる作業の工程が簡素化されたこともあり、作業時間に空きが出たので、新しい作業を取り入れて挑戦しました。出来た喜びや難しく悔しい思いをされた方もおられると思いますが、みなさん頑張って新しい作業にも取り組んでいました。その他の清掃、製パン作業も変わらず頑張っていました。職員も検品作業が大幅に増えましたが協力して取り組みました。運動会、夏まつり、クリスマス会など大きな行事

から茶話会、七夕、誕生日会などの行事まで精一杯頑張りました。年度末には日帰りレクがあり、この記事が掲載されている頃には、日帰りレクを楽しんだ余韻に浸っていると思います。

次年度も楽しい行事を励みに、軽作業、清掃、製パン作業を頑張りたいと思います。支援員もみなさんが楽しめるよう工夫し、色々な体験ができるよう支援をしたいと思っています。

(ワークセンターつるみの郷 野見山)



ハッピーバレンタインデー

つるみの郷では、2月のお菓子作りをバレンタインデーに合わせて行ないました。ココアパンケーキにホイップとビスケットを載せてチョコソースのトッピングを、利用者3名の方に挑戦して頂きました。

最初に職員の説明をしっかりと聞き、少し緊張した表情で始めました。ホイップクリームを絞り出すには、握りしめながら下に押し出さないといけないので、最初は中々出ずに時間がかかりましたが、段々とコツを掴んで笑顔で次々と完成させました。

3名それぞれが個性的で、ホイップクリームを×印のように絞ったり、○を描いたり線を2本描いたり…ビスケットもパンケーキに載せたり、クリームに載せたり…と、素敵なスイーツが完成しました。とても美味しそうに出来上がったので、皆でハイタッチ！

日課で作ったバレンタインカードも添えて、皆で食べました。美味しくたくさんあって大満足！！カラフルなハートのカードも「カワイイ」と大好評で、ハッピーな1日を過ごせました♪

(つるみの郷 藤本)



ティータイムの様子

つるみの郷では、就寝前の20時にティータイムとして、お菓子とお茶を提供しています♪みなさんこの時間を楽しみにしており、「おやつまだ？」や「今日のおやつ何？」といったことを職員に尋ねている様子がよく見られます♪

おやつは事前に好きなものを聞いておき、職員がまとめて買いに行きます。ここで人気おやつランキングを発表したいと思います♪第3位「ばかうけ(せんべい)」！5種類の味が楽しめるのが人気です♪第2位「カスタードケーキ」！ふわふわで

食べやすく、1つでも食べごたえがあるのが人気です♪栄えある第1位は「カントリーマアム」！通常のものから季節限定のものまで様々な味があり、ティータイムに誰かは絶対食べている気がします♪

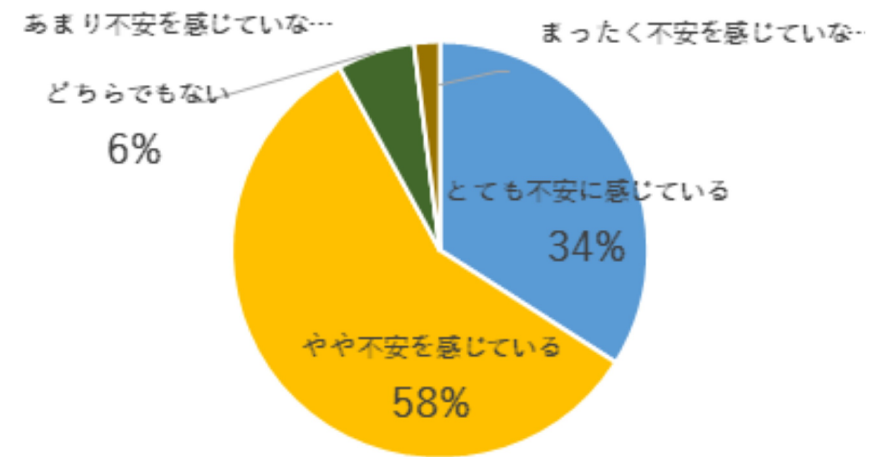
ティータイムになると、みなさん椅子に座り今か今かとおやつが配られるのを待ちます。おやつが配られるとすぐに食べ始め、あっという間に食べ終わります。みなさんおやつが大好きなんですね

(つるみの郷 藤本)



防災アンケート実施

Q1.自然災害に対して不安を感じていますか？

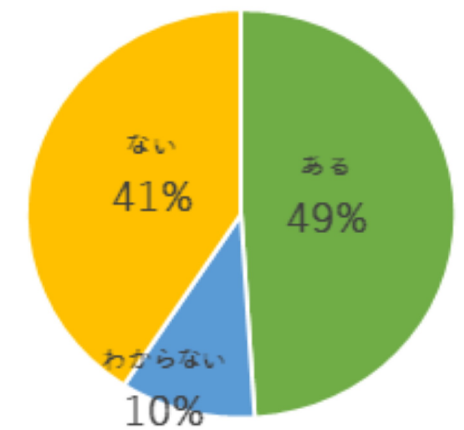


今年の正月に発生した能登半島地震でも多くの方が被災していますが、福祉関係の職員も多く被災して、職場に行けない方が3割いる等の報道を目のあたりにすると他人事ではなく、また今年から自然災害のBCP策定が義務化になりますが、義務化になるから、準備、訓練するのではなく、一人ひとり職員が自覚して、いつ来るかわからない自然災害に対してQ3の具体的な対策も参考して平時での自宅及び、職場での十分な備えと訓練(シュミレーション)が重要であると思います。【常務理事 下中】

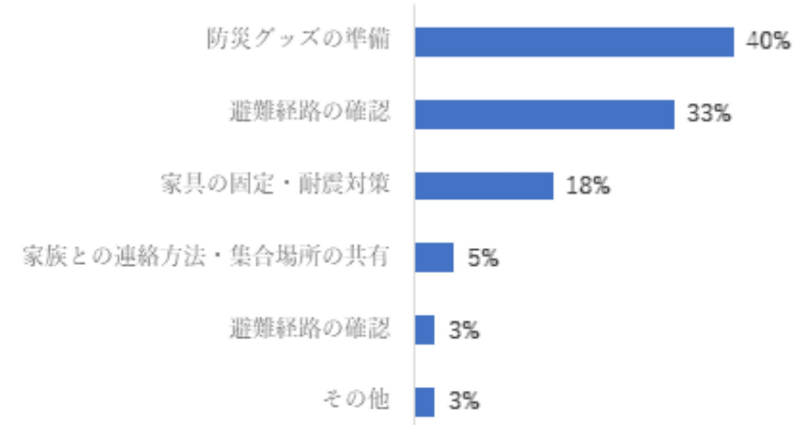
- アンケートの対象者
法人職員
- 職種
生活支援員、ヘルパー、世話人、看護師、栄養士
- 回答数
50名

※アンケート結果は、質問項目の一部抜粋です。

Q2.自宅で防災・減災対策に取り組んでいることはありますか？



Q3.具体的な対策を教えてください。



～こんな対策をしています～

- 防災バッグを準備している人が複数いた。
- 備蓄品の準備
非常食(レトルト食品等)
飲料水
懐中電灯等
- 家具等の固定をしている人も多かった。
- その他
車のガソリンを満タンにしておく。
食器棚の工夫(開き戸×引戸○)

障がい者通所施設「クレヨン」の竣工式を執り行いました

2024年3月15日(金) 晴れ渡る青空の下 障がい者通所施設「クレヨン」の竣工式を、完成したばかりの施設にて執り行いました。

式典は、高部真実理事長の挨拶の後、株式会社ゆう建築設計様、長友産業株式会社様、イオンデライト様に感謝状の贈呈を行いご挨拶を頂きました。続いて、茨田東連合会長 桑名一夫様より来賓のご挨拶を頂きクレヨン施設長の井手より挨拶、幡中理事より挨拶をさせて頂き閉式となりました。

式典終了後、ご来賓の方々に施設内をご見学していただきました。お忙しい中、式典にご臨席いただいた皆様、誠にありがとうございました。

晴れてこの日を迎えられましたことに感謝の気持ちでいっぱいです。利用者の皆様並びにご家族の方々、近隣地域の方々に安心して利用頂ける事業所を目指し、職員一同努めてまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。

施設長 井手裕子



受付



理事長挨拶



株式会社ゆう建築設計様



長友産業株式会社様



イオンデライト様



茨田東連合会長 桑名一夫様



施設長の挨拶



理事会のことば



cafeでの歓談



明るく温かみを感じる目に優しいイメージです



畑は、花や野菜を育てる予定です。汚れてもシャワーがあるので大丈夫!



玄関には手洗いと消毒液を設置しているので感染対策もバッチリ!!



南側に部屋を配置し明るく開放感があります

部屋に扉はなく、開放的です。安らぎを感じられるような内装と色彩にしました。



1階にcafeを併設しています。利用者の皆さんの働く場として、また、地域の方々が集える場になればと思っています。

